

# 性能試験

F★★★★  
ホルムアルデヒド放散等級

高強度・超速硬型セメント系セルフレベリング材

# リニアレベラー

耐荷重が要求される床の下地調整に優れた性能を発揮!!

## ■セルフレベリング材としての性能

試験項目	単位	試験結果	建築工事標準仕様書 JASS 15 M-103
フロー値	cm	23	19以上
曲げ強度	N/mm <sup>2</sup>	材齢1日	6.1
		材齢7日	8.4
		材齢28日	8.6
圧縮強度	N/mm <sup>2</sup>	材齢1日	23.4
		材齢7日	42.4
		材齢28日	53.9
凝結時間	時間：分	始発	2：00
		終結	3：00
下地接着強度	材齢14日	N/mm <sup>2</sup>	2.1
表面接着強度	材齢14日	N/mm <sup>2</sup>	2.1
長さ変化率	材齢28日	%	0.01
衝撃	-	なし	割れ及びはがれのないこと。

注：上記データは、建築工事標準仕様書・同解説JASS 15 M-103（セルフレベリング材の品質基準）に規定する試験方法に従って測定した自社試験結果です。

## ■塗り床下地としての性能

試験項目	単位	試験結果	塗り床 ハンドブック
表面強度 建研式接着試験	N/mm <sup>2</sup>	材齢1日	2.1
		材齢14日	2.8
引っかき試験	材齢14日	mm	0.25

注：上記データは、塗り床ハンドブック（日本塗り床工業会）に規定する試験方法に従って測定した自社試験結果です。

## ■表面の耐摩耗性能

試験項目	単位	試験結果	
摩耗試験	材齢21日	mm	0.13

注：JIS K 7204（摩耗輪によるプラスチックの摩耗試験方法）に準拠して、摩耗深さを測定。試験条件：回転数2,000回転、摩耗輪GC150H、荷重250g。コンクリート仕上げは回転数1,000回転、材齢28日のデータ。

## ハネダシーラー アクリル系水性シーラー

ハネダシーラーは各種下地の吸水調整機能及び、下地への接着力増強性能を備えたアクリル系水性シーラーです。

リニアレベラーを施工する際のプライマーとして使用します。

※ 施工面積はコンクリート下地に原液1回塗布の場合  
（使用量：200g/m<sup>2</sup>）

荷姿	施工面積※
4kg/缶	約20m <sup>2</sup>
18kg/缶	約90m <sup>2</sup>



### < 注意事項 >

●セメント系材料のため、加水量や施工状況により、色の濃淡、ムラ、白華などが生じることがあります。ご了承ください。●屋外や常に水のかかる場所には施工できません。●プライマーの塗布やSL材の施工は、気温5℃以下では行わないでください。プライマー塗布からSL材の硬化までに気温が5℃以下になると考えられる場合は、適切な採暖を行ってください。●リニアレベラーのみで十分な耐荷重を得られるものではありません。下地によっては要求される強度がでないことがあります。●塗り床の施工は、塗り床ハンドブック（日本塗り床工業会）に従って実施してください。特にSL材表面の目荒らし（サンドペーパーがけ等）、塗り床用プライマーの塗布は必ず行ってください。●塗り床材特殊仕様（塗厚大、下地条件有など）の適用可否、特殊な下地、用途などご不明な点については、お問い合わせください。

F2024.01.06

お問い合わせ

株式会社  
HANEDA KAGAKU  
ハネダ化学

〒401-0511  
山梨県南都留郡忍野村忍草3352-34  
TEL.0555-84-8070 FAX.0555-84-8071

株式会社  
ヤス原

本社 TEL.03-3552-4310 FAX.03-3553-2045

■北関東支店 TEL.0480-58-6311 ■仙台支店 TEL.022-298-6165  
■南関東支店 TEL.042-700-1200 ■福岡営業所 TEL.092-629-0416  
■大阪支店 TEL.06-6385-6211 ■札幌営業所 TEL.011-731-0222  
■名古屋支店 TEL.052-703-0303

- ◎翌日の塗り床施工が可能
- ◎最短6時間で張物施工が可能  
（気温25℃）
- ◎素地仕上げでの使用が可能



株式会社  
HANEDA KAGAKU  
ハネダ化学

**高強度  
超速硬**

**リニアレベラーは、**  
重量物が作用する床下地への適用、  
翌日の塗り床施工が可能な  
高性能セルフレベリング材です。



## 特長

### ① 高強度・高耐久性

50N/mm<sup>2</sup>の圧縮強度発現性を有しており、  
長期の耐久性に優れます。

### ② 塗り床下地に適用

表面強度および圧縮強度が強いため、工場等の  
塗り床下地として適用できます。

### ③ 超速硬・早期乾燥

気温20℃で施工後2時間での軽歩行、翌日の  
塗り床施工が可能です。

### ④ 素地使用可能

表面強度が高く、素地使用できます。  
※素地仕上げで使用する場合はお問い合わせください。

### ⑤ 寸法安定性

セメント系材料の弱点である収縮率を規格値の  
1/10とした超低収縮セルフレベリング材です。

## 用途

- 工場、倉庫、屋内駐車場などの重量物が作用する屋内床下地調整工事
- 店舗、病院などの緊急床下地調整工事
- 塗り床、Pタイル、フローリングなどの床下地調整工事
- 屋内駐輪場などの素地仕上げ工事

※リニアレベラーは屋内用の下地調整材です。

## 標準仕様

荷姿	標準調合
20kg/袋	水 約4.5~4.7L

標準施工厚	標準施工面積
5~50mm※	5mm厚 約2.6m <sup>2</sup>
	10mm厚 約1.3m <sup>2</sup>

※ドライアウト・不陸になり易いので、平均厚み5mm未満で施工しないでください。

## 養生時間の目安

(施工厚10mm、湿度65%RH)

項目	20℃以上	10~20℃	5~10℃	5℃以下
軽歩行時間	2時間	4時間	6時間	施工不適當
張物施工	6時間	12時間	18時間	
塗り床施工	24時間以降		48時間以降	
素地使用	72時間以降			

※リニアレベラーが乾燥していることを確認後、仕上げ材を施工してください。

## 適用可能な塗り床材

### 塗布型塗り床材

- エポキシ系 ● ウレタン系 ● メタクリル系
- ポリエステル系 ● ビニルエステル系 ● アクリル系
- ポリマーセメント系

### 浸透型表面強化剤

- 特殊シリカ系 ● エポキシ樹脂系

## 施工方法

※施工方法については、必ず別紙の施工要領書で確認してください。

### ① 事前確認

- 下地はモルタルまたはコンクリートとしてください。
- 施工箇所の確認を行い、ミキサーの混練能力などを考慮して、流し込み順序、堰板の設置などの施工方法について十分にご検討ください。
- 作業領域の温度が5℃~30℃であることを確認してください。



### ② 事前処理

- 下地に付着したレイトンスや接着を阻害する異物を除去し、掃除機などで清掃してください。
- クラック、取り合い、壁との境界部などの隙間は補修を行い、乾燥させます。
- 仕上レベルの墨出し、アタリの設置を1~2m間隔で行ってください。



### ③ プライマー塗布

- 施工前日にハネダシーラー原液をジョウロでたっぷり散布し、ハケやブラシで下地にすり込み、余剰分をゴムレーキ等で取り除いてください。
- 木ゴテ押えや雨打たれ等の吸水の激しい下地は、ハネダシーラー原液を2回塗りしてください。1回目が乾燥後、2回目を塗布し乾燥させます。
- シーラーが完全に乾燥してから、リニアレベラーを施工してください。



### ④ 混練り

- 混練り時間は投入完了後3分が目安です。高速回転のハンドミキサー(600回転/分以上)、またはSL材専用ミキサーを使用してください。
  - 混練り容器に所定量の水を先に投入し、攪拌しながら粉体を徐々に投入し、ダマを作らないように混練りしてください。
- ※ 冬季に十分な流動性が得られない場合には、練混ぜ水に20~30℃の温水を使用してください。



### ⑤ 流し込み

- 仕上げレベルを目標に流し込み、直ちにコテやトンボで均してください。
- 混練り後、長く放置すると硬化が始まり流動性が低下します。
- 流し込み、均し、打ち継ぎは15分以内に行ってください。
- 施工面積、厚みにより堰が必要になる場合があります。



### ⑥ 仕上材施工

- リニアレベラーの乾燥状況を十分に確認した後、仕上げ材を施工してください。

### OP オプション

#### 素地仕上げの場合 シート養生

- 素地仕上げの場合はシート養生が必要です。軽歩行が可能になったら速やかにシート養生してください。
- シート養生することで表面強度が格段にアップします。

※ 構造的な目地や、下地クラックには追従する可能性があります。  
※ 気泡跡や色の濃淡、ムラ、白華などが発生することがあります。

